

開催協議会名	令和5年第2回松江警察署協議会		
開催日時	令和5年6月23日（金）午前10時から午後0時まで		
出席者	協議会委員	12人 田中委員(会長)、田部委員(副会長)、安部委員、岡田委員、門脇委員、作野委員、椎木委員、角田委員、高井委員、Kidd委員、福代委員、前島委員	
	警察署	13人 署長、副署長、管理官、総務課長、留置管理課長、生活安全課長、地域官、刑事一課長、刑事二課長、交通総務課長、交通捜査課長、警備課長、総務係長	
会議・協議	署長からの諮問	諮問事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事故の発生状況とその特徴 ・ G7広島サミット警備について
		説明概要	交通事故の発生状況とその特徴及びG7広島サミット警備について各担当課長が説明を行った。
	答申(意見等)	今後も市民の安全安心の確保と治安の維持をお願いします。	
	委員からの意見・提言	<ul style="list-style-type: none"> ○ 委員から、高齢者の交通事故防止のためには運転免許証を返納した方が良いが、交通機関が発達していない地域が多いため、免許返納後の市民生活が快適になるよう行政と連携してほしいとの意見がなされた。 ○ 拾得届の受理について、拾得者を長時間待たせることのないよう、合理化を図っていただきたいとの提言がなされた。 ○ 米国籍の委員から、今年度の島根県警察職員募集パンフレットにおける「刑事部」の業務内容について、「暴力団や外国人犯罪グループによる組織犯罪や薬物事件など(中略)」と記されているが、同じページに「組織犯罪捜査」とは「外国人犯罪組織に関する情報収集・分析、実態解明」と記されており、これでは「暴力団や」が欠落しているため、「組織犯罪」とは「外国人の犯罪」という印象を持たれるおそれがあり、違和感を感じるとの提言がなされた。 	
視察	警察活動の展示として、金属探知機による危険物発見の体験を行った。		
委員からの感想	岸田総理の爆発物事件では、爆発物が投げ込まれたにも関わらず、会場にいた者は、逃げどころか、携帯電話で撮影をしていた。リスクに対する日本人の意識の低さを変えるよう、警護に当たっていただきたい。		

写

真



【委嘱状交付】



【会長挨拶】



【意見交換】



【金属探知機の体験】